

令和2年度 福岡支部
保険者機能強化予算（案）について

令和2年度福岡支部保険者機能強化予算（案）

1. 支部保険者機能強化予算の区分等

予算区分		分野	支部予算枠 (千円)
支部保険者機能強化予算	支部医療費適正化等予算	①医療費適正化対策経費	31,250
		②広報・意見発信経費	
	支部保健事業予算	③健診経費	187,600
		④保健指導経費	
		⑤重症化予防事業経費	
		⑥コラボヘルス事業経費	
		⑦その他の経費	
合 計			218,850

2. 支部医療費適正化等予算の内訳

分野	事業名	経費 (千円)
①医療費適正化対策経費	事業所訪問等によるジェネリック医薬品等普及勧奨業務委託	8,909
	福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市との共同によるメンタルヘルス対策セミナー開催	342
	健康保険証未返納者への返納電話催告委託業務	4,158
	薬剤師会と連携した医薬品適正使用促進事業（新規2） （パイロット事業採用）	0 ※1（5,036）
②広報・意見発信経費	協会けんぽ壁紙新聞コンクール（新規1）	7,700
	紙媒体による広報 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所向けチラシ ・任意継続加入者向けパンフレット ・「協会けんぽのしおり」作成 ・年金事務所主催算定説明会資料作成 ・年金事務所主催年金委員研修会資料作成 ・メールマガジン配信に関する広報（任継） / （被扶養者） ・社会保険ふくおかへの同封チラシ作成及び同封手数料 ・無資格受診発生の未然防止ポスターの作成 ・限度額適用認定証使用促進のためのポスター作成 	8,720
合 計		25,671

※1：経費欄の5,036（千円）は本部予算として計上される金額。

令和2年度福岡支部保険者機能強化予算（案）

3. 支部保健事業予算の内訳

分野	事業名	経費 (千円)
③健診経費	事業者健診HbA1c追加検査費	528
	健診予定者名簿送料	1,400
	健診実施機関実地指導旅費	300
	集団健診	26,598
	事業者健診の結果データの取得	42,386
	健診受診勧奨等経費	23,698
④保健指導経費	保健指導機関委託費（システム対応できない分）	337
	中間評価時の血液検査費	6,600
	保健指導用データ等送料	1,440
	保健指導用パンフレット作成等経費	155
	保健指導用事務用品費（測定用機器類等）	400
	保健指導用図書購入費	120
	保健指導推進経費	3,881
	保健指導利用勧奨経費	4,752
⑤重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨	46,338
	重症化予防対策	10,543
⑥コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業	4,356
⑦その他の経費	その他の保健事業（新規3を含む）	11,381
合 計		185,213

令和2年度福岡支部保険者機能強化予算（案）

4. 令和2年度新規事業の概要（再掲）

項目	事業名	取組概要	経費 (千円)
1	協会けんぽ壁紙新聞コンクール	福岡県や福岡市教育委員会の協力のもと、福岡市内の小学生を対象に「健康や医療費」を主テーマとした壁紙新聞コンクールを実施する。家族全体で健康や医療費について考えるきっかけづくりをすることで、次世代層のみならず現役世代の医療費適正化にかかる意識の向上を図る。	7,700
2	薬剤師会と連携した医薬品適正使用促進事業 (パイロット事業採用) ※2	県薬剤師会と連携し、同一薬効の医薬品を同一保険薬局から重複して受けている者がいる保険薬局に対して、重複服薬者に関する情報提供（通知）を実施する。薬剤師による服薬状況の確認を促すことで、重複服薬による有害事象発生の抑制及び医療費適正化を図る。	0 (5,036)
3	糖尿病服薬中断者への重症化予防事業 ※2	レセプトデータから糖尿病服薬中断者と思われる者を抽出し、早期の通院再開を促す通知を送付することで、糖尿病の重症化を防ぐ。	6,327
合 計			14,027

※2 新規事業のうち上記項目2及び3はパイロット事業として本部に申請をしていましたが、審査の結果、項目2、「薬剤師会と連携した医薬品適正使用促進事業」が採用されました。
 これにより、項目2は本部予算から支部として事業を実施することになりましたので、当初、5,036千円で計上していましたが経費を「0」で記載しています。
 項目3「糖尿病服薬中断者への重症化予防事業」については、採用には至りませんでした。支部で事業を実施します。そのため支部の予算として金額を計上しております。